

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	情報管理事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	企画部	課等名	秘書広報文書課		包含する細々目	1	2	1	13	10	1	27,721
政策	9 市民と共に進める行政経営											
施策	93 良質な行政サービスの提供											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～								

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	情報システム	庁内業務用システム数:式	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了した年度とする		
			63	80			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)					
目的の記述	情報システムの安定した運用	庁内情報システムの障害発生件数	18目標	8	最終目標		
			18実績	4	19目標	2	↑
			23目標		23実績		最終目標達成年度
			18目標		最終目標		
			18実績		19目標		↑
			23目標		23実績		最終目標達成年度

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	・情報システムの運用管理のための一般経費。 ・平成19年度より「事務用パソコン整備事業」を統合する。 <参考>細々目名:情報管理費	・支所の基幹系ネットワークの通信回線を専用線から光ケーブルに変更すると共に、バックアップ回線を用意することにより、広帯域化と可用性の向上を行った。 ・出先機関について(保育園等)新たに庁内ネットワークに接続した。	光ケーブル接続に変更した支所数 新たに庁内ネットワークに接続した拠点数	13 27
	18年度の実績			
	19年度計画	・光ケーブル化されていない自治振興センター等の拠点の基幹系及び情報系のネットワークについて、光ケーブル化を行う。 ・事務用パソコンの導入(更新)。	光ケーブル接続に変更する拠点数:箇所 パソコンの導入(更新)台数:台	2 15

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	21,538	27,721
	事業費計(A)	21,538	27,721
人件費	正規職員所要時間	18年度 160	19年度 160
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	572	572
	トータルコストA+B	22,110	28,293

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	市役所が行うサービスが、的確に提供される。	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(窓口サービス)	現状値	61.6	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	75
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ 市役所事務の効率化のため各種の情報機器が導入された。	事業を取り巻く状況の変化 職員が事務を行う本庁以外の拠点数が増加している。	事業に対する市民や議会の意見
---	--	----------------

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) 情報システムの安定した運用を行うことで、各種行政サービスが、的確に提供される。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がある (その理由) より高機能なシステム構成とすることで、成果を向上させることは可能。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) 効率的な事務処理を行うことができない。
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由) 市役所の事務処理用情報システムである。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 可能 (その理由) 機器やシステムの導入経費を削減することは可能。
		公平性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由) 市役所の事務処理用情報システムである。 受益者は誰ですか？ また、負担の是非、程度は妥当ですか？

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	